

巻頭言



内閣府認証 NPO法人
ジャパン メディカル ケア アソシエーション
(JMCA)

理事長
西川 雅夫

サステナブルをめざしたグラウンドデザイン
「地球を救おう！」

2020年6月内閣府認証NPO法人ジャパン
メディカルケアアソシエーション(JMCA)
の理事長を仰せつかり、SDGsの趣旨に賛同し
て、地球を守り生命を救う、さまざまな問題の解
決に取り組んで行こうと、方針を立てました。そ
のためには、今こそ、サステナブル、すなわち持
続可能な開発を進め、今より地球環境が悪くなら
ない事を第一の目標に邁進しなければならぬと
思います。

令和3年の9月29日〜10月1日「第1回国際サ
ステナブルグッズEXPO」に出展し、大和ハウ
ス工業、サントリー、みずほ銀行各社の協賛のも
と、JMCAの日頃のSDGsへの取り組みを披
露しました。

気候変動や、生物多様性の損失など、環境問題
は地球や人類の未来にとって喫緊の課題であり、

企業の果たす役割がますます重要になってきま
した。

もはや、良い商品や便利なサービスを提供す
るだけではなく、さらに、社会と共生、共存、
共有出来るサステナブルをめざして行く経営ポ
リシーが不可欠なのです。

また、消費者も大きく変化し始め、グリーン
コンシューマーが望むサステナブル商品やサー
ビスを選ぶことで、充実感や満足感、さらには、
ステイタスを求めて行く傾向があると思われま
す。

この時代の必然的な流れに沿って、私どもジ
ヤパンメディカルケアアソシエーションは、出
来る事から少しずつ、取り組んで参ります。

人生の幸せとは、安心、安全に暮らせる社会、
さらには、利己から利他への精神文化を創造す
ることだと言われています。その背景にあるグ
ラウンドデザインとも言うべき思想が、来たるべ
き「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマ
にした2025年大阪万博に通じるものである
と確信いたします。

そのためにも、私どもは、国連が推奨する生
命や環境保護のため、サステナブルを目標に、
脱炭素、脱化石燃料をめざしたグラウンドデザ
インを早急に描かなければなりません。



内閣府認証NPO法人JMCAは、平成20年6月に発足以来
行政や民間企業とタッグを組み、「運動・栄養・保健等の指導者の育成」「子どもの健全育成を図る活動」を
軸に、SDGsの目標3である「すべての人々に健康と福祉を」普及するために、
数々の実績を上げてまいりました。
今後、その活動をさらに発展させ、行政や経済界、医療機関、教育機関、民間団体とともに、
『Let's save the earth!』を掛け声として、
また『命輝くデザイン』をキーワードにした取り組みを進めていこうとしております。